



朝読書で読んだ絵本

浮間図書館ブックボランティア
さくらんぼ

令和4年 3月 11日

<クラス> <読んだ本の題名>	<作>	<絵>	<出版社>	<備考>
全クラス (放送) 『お話とあそぼう —楽しいお話集と聞き手も参加できる 語りのガイド—』より 「はじめのお話」	編著)末吉正子	藤原道子	一声社	
だいじょうぶ だいじょうぶ	いとうひろし	いとうひろし	講談社	
星の子の砂	荒木啓子(さくらんぼ)	荒木啓子(さくらんぼ)	(手作り)	紙芝居

令和3年度、最後の朝読書は、初めてのオンライン放送に挑戦しました！

読んだ本を紹介します♪

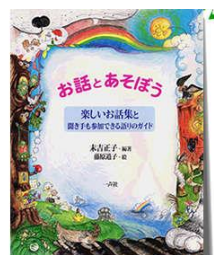
※それぞれ出版社から著作権許諾いただいています。

★「はじめのお話」

放送での朝読書になってから、毎回最初に読んでいます。

フレーズを覚えてくれている子も多いようです。

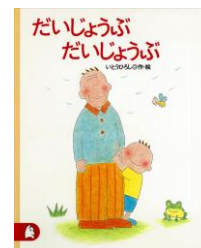
今回は二人で読んでみました。



★「だいじょうぶ だいじょうぶ」

今から11年前の2011年3月11日、午後2時46分に、東北地方を中心とした東日本大震災が起きました。

当時のさくらんぼメンバーが、不安な気持ちを抱いている子供たちに、少しでも安心してもらえるようにと願い、翌4月の朝読書の際、全クラスで読んだ絵本です。



★「星の子の砂」

さくらんぼのメンバーが、コロナ禍の中、がんばっている子供たちと先生方に喜んでもらいたい！と、

浮間小学校のステキなところをつめこんだ、オリジナルの紙芝居を作りました。ウサギの「くるみちゃん」が登場します！



なお、朝読書で読んだ本は図書室に展示してあります。

次回は来年度、令和4年4月22日、放送での朝読書の予定です。

お楽しみに♪